



# 神奈川・レスキューサポートバイクネットワーク 会報第17号

KANAGAWA Rescue Support Bike Network News

2003年7月1号, No. 17

## 第17号の目次

- 1、ひろしまフラワーフェスティバル参加 (2003.5.3)
  - 2、南部地区会報告 (2003.4.12)
  - 3、ゆうあいピック参加 (2003.)
  - 4、オフロードトレーニング (2003.6.8)
- 編集後記

### ひろしまフラワーフェスティバル参加

2003.5.3

矢代 幸雄



私の気まぐれは有名・ではないが、ライディングスクールにはまってからと言うもの、特にツーリングに出かけた記憶がない。今回の気まぐれとは、広島フラワーフェスティバルパレード参加である。ひろしまRBとしてこのパレードに参加することにした。5月1日の昼に自宅を出て、国道で茅野まで行き諏訪から中央道で一路西へ。そういえば1日朝、起きがけにたばこを吸った後は何となく吸う気にならず、今回はたばこを持参していない。



5月2日の昼食は確認のために寄ったパレード出発地点の広島市南区役所B1食堂 弁定食400円

パレードは3日だが、前日と当日は千葉RB副代表岡田氏のご実

家に千葉RB代表丸山氏とお世話になることになった。夕食に岡田氏のお袋さんが経営されているお好み焼き屋におじゃました。

左から岡田氏・お袋さん・丸山氏。とてもおいしかったです。ごちそうさまでした。



3日朝叫作林所で広島RB杉野氏と待ち合わせ。杉野氏とは2000年洞爺湖温泉町除灰お手伝い以来の再会だ。朝食を済ませ集合場所の南区役所駐車場へ。いろいろ、赤い連中が一杯(笑)。千葉RB安藤さんは参加するって全然言ってなかったの、最初「広島にも安藤さんに似てるひとが居るんだなあ」と、本人を目の前にして思ってしまった。昨年お会いした広島RB水戸川氏とも再会となる。路上にはRB4輪隊がずら〜っと待機・

はて？どこかで見かけた車両と思いきや、千葉RB隊員藤田氏所有の通称ホワイトベースが、排ガス規制の関係で広島RB隊員の元で活躍することに・・・。

広島RBのアイドル犬パトランユ。彼もこのままのライディングポジションでパレードに参加です。



### ホワイトベース

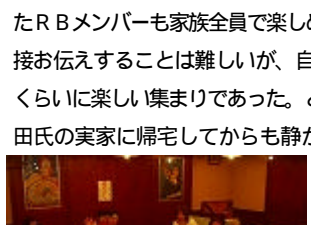
パレード直前、関係参加者勢揃い。かながわRBやしる参加証写真2枚。手前アフリカツインは千葉RB丸山氏。先頭はRB横断幕を持った徒歩部隊。パレード中は徒歩部隊の後ろを走るために当然速度は歩く速さ。広島RB参加3回目、神奈川RB初参加の広島フラワーフェスティバルは、簡単に



言えば災害救援支援バイク隊の紹介。沿道(当日観客55万人)が見守る中延々1時間近くの半クラッチ常用低速バランス。パレード中、RB紹介アナウンスが3回ほど有ったのだが手を振る余裕はな(無事終了)。



南区駐車場に戻りひとやすみ。みんなで昼食の後、いったん解散して再び集合。宴会の始まりである。打ち上げの宴会、カラオケ大会で25時まで盛り上がる。初対面なのにRBと言うだけでこの親近感は何？家族で来てい



たRBメンバーも家族全員で楽しめたらしい。個人的にこの楽しさを直接お伝えすることは難しいが、自分の人生の中でも5本の指にはいるくらいに楽しい集まりであった。と言えば判りやすいかな？千葉RB岡田氏の実家に帰宅してからも静かに熱(盛り)上がる。寝たのはAM3:30頃？

### 盛り上がる宴会

執筆後記 6月1日この記事を書いている。なんとなくたばこを吸わなくなってから1ヶ月が経った。喫煙をせずに2週間経つと肌の艶が

良くなるというのは本当だった。

## 南部地区会報告

2003.4.12

### 辻谷 圭



去る4月12日、「拡大版南部飲み会」は、盛況のうちに終了いたしました。出席者は河内さん、河内さんの奥様(ふたみさん)、井上さん、太田さん、手塚さん、神林さん、山田さん、辻谷、辻谷の友人1名でした。午後7時より始まった会は、飛び

入りなどございまして10時近頃まで笑いの絶えない楽しい会でした。普段革パン履いて走り回ってるこの私も、バージョンアップして女の子らしく登場させて頂いたのも余興の一つでございまして。^^ ; さて、単に飲んだけれ位だけではございません。年間予定表の方にも挙がっております『オフトレ』の開催について話題が集中し盛り上がりま



した。他のRBイベントについても後日の会合を約しました。あとは、河内ご夫妻への質問攻勢ですとか、神林おじいちゃんへのヒヤカシ攻撃などを着にアルコールを消費していったRBメンバーでございました。こういう場になると、なんだか普段のミーティングでは出てこないとおき情報が飛び出たり、メンバーみなさまの個性的なお人柄を伺えたりと個人的には呑み会大好きです。また夏頃やりましようかね、どっかのビアガーデンとかでね！こんな新南部地区リーダーですが、いいんではい



って、報告になってないような気もしますが...。残念ながら今回ご都合の付かなかった皆様も、是非次回にはお越し下さいませ。

## ゆうあいピック報告

2003.5.31-6.1

### 河内 善徳



<第20回神奈川県ゆうあいピック大会>をお手伝いして> 昨年、一昨年に続き「神奈川県ゆうあいピック」の救護のお手伝いをしてきました。今年はバスケットボールの参加チームが多らしく、他の競技とは違い、5月31日(土)、6月1日(日)

の2日間にわたって行われました。当初は2日目からのお手伝いと聞いていたのですが、色々手違いがあった様で、送られてきた案内には1日目に振り分けられていました。初日は、台風が近づいていることもあり朝から小雨が降っていました。そのためバイクによる会場入りは諦め、バス、JR、相鉄線乗り継いで最寄の駅である大和駅に行きました。会場である大和スポーツセンターには集合時間前の8:10頃に到

着しましたが、既に入口の周りには開場を待つチームやお手伝いをしてくださる学校の生徒さん達が集まっていました。待っている人たちの中に、昨年、熱を出して近所の病院に搬送された赤ちゃんのご両親の姿がありました。その時は顔が熱で真っ赤になっていた赤ちゃんも大きくなり、お母さんのおなかの中にいた子も誕生したため、お姉ちゃんになっていました。声をかけてみると、ご両親とも私のことは覚えており、お父さんは去年とは違うチームで参加するとのことでした。会場に入ってみると既に救護奉仕団の井出さんと鈴木さんは入場されており、看護師(婦)さんに挨拶の後、救護所の設営を行いました。噂には聞いていましたが井出さんの装備は素晴らしく、折りたたみ式のベンチベッド、大型のアイスボックス、そして救急用具の詰まっている大型のバッグなど、軽飛行機の墜落現場くらいならそれだけで対応できそうなものでした。私もいつもの装備の他に昨年の経験から、特定小電力の無線機を3台と、氷嚢代わりにビニール袋を持参しました。

1日目は他の競技が行われていないこともあり開会式は行われず、対戦表に従い試合が開始されました。上手いチームはやはりカナリな物でしたが、上手くないチームもカナリ上達しており、この1年間の練習の成果は大きいものであると感じることが出来ました。試合が始まった頃から外はだんだんと雨脚が強くなり、お昼前後はバケツをひっくり返した様な大雨になりました。時々web で列車の運行状況を見ては、帰れなくなってこのままこの体育館が避難場所になるのではないかとヒヤヒヤしていました。隣接するグラウンドではその雨の中をトレーニングのためか走っている人が何人もおり、感心させられました。初日に救護所に担ぎ込まれた人数は6名でほとんどが捻挫等でしたが、1名だけ左眉毛上裂傷で病院に搬送されました。傷口は4針縫ったそうで、念のためCTを撮ってもらったが異常は無いとのことでした。場所は3つあるコートの内、真中のBコートで、知らせを受けると救護所に詰めていた4人全員が現場に向かいました。救護所を空けるのは気持ち的に多少葛藤がありましたが、現場がすぐ側だったためとりあえず機材一式を手分けして持っていきました。皆慌てていたせいか、傷病者が血を流しているにもかかわらず最初は手袋をしていませんでした。途中でそれに気づき、たまたま直前に井出さんから5組分の手袋をいただきウエストポーチに入れていたため、それを皆さんに着けていただきました。治療が終わってから改めて手を消毒したりはしましたが感染症の危険を気にするならば真っ先に思い出して着けるべきだったと反省しました。看護師(婦)さんの対処は止血を行った後、直ちに病院に搬送し縫ってもらふ必要があると判断されました。昨年、足首の捻挫で病院に搬送された選手もそうでしたが、今回怪我をした選手も試合に参加したいと言って救急車に乗って病院へ行くことを嫌がっていました。夕方にはあれだけ降っていた雨も小降りになり、止っていた交通機関も動いていました。しかし隣接するグラウンドは池のようになっており、明日開催される予定の陸上やサッカー等の開催は流動的な様に感じました。当初は1日だけの救護支援の予定でしたが、急な欠員が出たということでしたので、フルーツの入ったケーキをお土産に買って帰ることを条件に、2日目の参加の許可を妻にもらいました。しかしながら、家に着いた頃から身体が重く立ち眩みと寒気を感じ始めたため熱を測ってみると37度を超えており、風邪をひいたようでした。急にキャンセルするのも申し訳ないので、夜の内に「もしかするとお手伝いに行けないかもしれない」旨の連絡を入れておきましたが、翌朝になると多少平



熱よりは高めではあるものの熱は下がったため、お手伝いに行く旨の連絡をしました。しかし前日の雨のせいでサッカーが中止になったらしく、そちらの要員をバスケットボールにまわすとのことでした。とりあえず妻とともに家を出発する準備をしていましたので2日目は午前中のみお手伝いすることとしました。2日目は他の競技も開催されるので、前日行われなかった開会式が行われました。試合は上位を決めるものだけだったため時間的に余裕があるらしく休憩時間が多く取られ、お手伝いくださっている高校のバスケットボール部員に対して空いているコートが開放されました。結局、私がお手伝いした午前中、救護所を訪れたのは痒みを訴えてきた2名のみでした。

今回の大会では大きな負傷は初日の裂傷1名でしたが、多少でも昨年の経験が生かされて良かったと思います。また来年も是非参加したいと考えております。

最後に以下のURLに「神奈川県福祉部障害福祉課」により早くも「第20回神奈川県ゆわいピック大会」のことがUPされていましたので報告いたします。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/syogaifukusi/sports/yuai.htm>

## オフロードトレーニング報告

2003.6.8

太田 隆行

### 渡辺BBLと井上代表のGS



び相模川河川敷です。



去る6月8日、渡辺バイク分科会リーダー主催によるオフロードライディングトレーニングが行われました。場所は、海老名市民活動サポートセンター駐車場、及び

神林氏のフォーム



不整地における乗車姿勢、バイクの挙動の特性、乗車における心構えについて説明を受けた後、練習を行いました。参加者は、渡辺BBL、神林、井上、河内、後藤、太田の6名。

新規入会の後藤さん

3時間ほどの短い時間でしたが練習方法の基本を教わりました。目か

らウロコのメンバーもいたようです。梅雨に入る前の本当に暑い一日でした。練習後、近所のステーキ屋さんで美味しい食事をして散会しま



した。今後は海老名でミーティングのあとは定例にしようとの声も上がり、今後に期待のもてる内容でした。

終了後河原にて

【その他のイベント】

運営ミーティング・5/6

ボランティアのための救護法研修会・4/15, 5/20, 6/17

..!!お知らせ!!..

神奈川県RB携帯電話用サイト開設中

<http://k.excite.co.jp/hp/u/krpkrb/>

(-mode/J-sky/EZwebの各形式対応)

## 編集後記

気候の良いシーズンも終わり梅雨に突入。

皆様、春のツーリングは如何でしたか?今年のゴールデンウィークは全国的に良く晴れましたね。私は佐渡までツーリングに行きました。佐渡は日本最大の島。滞在時間が短かったのが残念です。景色は良いし道はすいているし、食べ物は美味しいし是非また行きたいものです。(O)

### 神奈川県RB事務局

代表 井上哲也、事務局長 手塚則生

郵送先 :〒221 0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2 24 2

かながわ県民活動サポートセンターレターケースNo.81

Fax :045-312-1862 (取次ぎ :レターケースNo.81 宛て)

URL : <http://www2.airnet.ne.jp/krb/>

### バイクによる災害時救済活動支援ボランティア

神奈川県・レスキューサポート・バイクネットワーク会報(年4回発行)

発行者 :神奈川県RB会報担当 太田隆行

神奈川県RB会報発行にあたりまして、お好み焼き「おにがわら」様のご支援を頂いております。みんなでやろう!



関西風・広島風 お好み焼き おにがわら

店主 中島信義 山梨県北巨摩郡大泉村 Tel:0551-38-4030

JR小海線甲斐大泉駅北約1.5km・ダイヤモンド八ヶ岳ホテル前

夏季(7・8月) 11:30~14:30, 17:30~20:30 (火・水定休、祝日は営業) 上記以外の期間 11:30~14:30, 17:00~20:00 (火・水定休)

おにがわらも夏を迎えます。都会の暑い夏を避けて避暑に如何でしょう?中嶋さんの手作りの味を楽しむべくツーリングに行きましょう。